

議事概要記録

開催日時	令和6年11月9日(土) 15:00~17:00	開催場所	済生会和歌山病院 7階多目的ホール
会議種別	令和6年度 第6回理事会	議長	栗林 伴有
		書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、 秋田 豊和、山本 須美子、森下 陽子、中尾 光孝、山中 拓哉、 橋本 安貴子、葛原 和紀、竹中 正人、藤谷 泰明 計 14 名		
欠席者 <敬称略>	稲葉 芙佐、大前 嘉良、小山 明日美	オブザーバー	
次 第			
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長報告 2. 日臨技報告 3. 常務理事会報告 4. 事務局報告 5. 学術部報告 6. 経理部報告 7. 各種委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 7. タスク・シフトシェア指定講習会 8. 第43回和歌山県医学検査学会 9. その他 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰規定内規について ・次年度の勉強会会費徴収について ・新理事について 		
決議事項 及び 継続事項	<p style="text-align: center;">報告事項</p> <p>1. 会長報告 和臨技・渉外関連について以下のとおり報告あり。 和臨技関連 9月21日 日臨技近畿支部幹事会 大臨技事務所</p>		

11月3-4日 日臨技近畿支部医学検査学会
日臨技近畿支部幹事会

グランキューブ大阪

渉外関連

- (予)11月14日 令和6年度「和歌山県保健衛生・薬事衛生・生活衛生功
労者表彰式」
アバローム紀の国
- (予)11月17日 第29回和歌山県病院協会学術大会 アバローム紀の国
- (予)11月18日 第43回近畿支部臨床検査大会(日衛協)
ホテルグランビア京都

その他

- (予)11月11日 日本臨床検査技師連盟 常任執行委員会 Web
- (予)11月23日 第72回日本職業・災害医学会学術大会
昭和大学 上條記念館

2. 日臨技報告

栗林副会長/日臨技理事より報告

日臨技関連

9月21日	近畿幹事会	大阪府臨床検査技師会事務所
9月28日	理事会(第4回)・理事研修会	L stay&glow 晴海

●近畿支部学会順番について

2024 大阪府 2025 京都府 2026 奈良県 2027 滋賀県 2028 福井県
2029 大阪府 2030 兵庫県 2031 和歌山県

2026 奈良県開催の際に、IFBLS 学会と重複するため、近畿支部幹事会にて延期の方向であったが、日臨技との話し合いの結果 2026 年に開催することとなった。

●第77回 日本医学検査学会

会期：令和10年5月13日(土)～5月14日(日)
会場：国立京都国際会館

●近畿支部府県でのメーリングリスト使用状況について

近畿支部府県で使用しているところ無し。
一斉メールは日臨技メールを使用しているとのこと。

●令和6年度 全国「検査と健康展」において

日臨技より「みんな知ってる?検査技師のしごと」の動画を放映するように連絡を受けて、橋本理事に連絡済み。

●前回の持ち越し案件

横地会長より各地臨技との意見交換の参加要請について

(日臨技事務局担当 伊東 メールで日程調整)

近畿幹事会で他府県の様子を伺ったところ、京都が日程調整済みとのこと。

横地会長の意向として、理事会への参加について要望有。

その上で、和臨技としても多くの会員との交流を勘案し、新人オリエンテーションや施設責任者会議開催のタイミングで調整することで一致。

●候補日案

2025年4月12日(土) 和臨技理事会 + 和臨技オリエンテーション

2025年5月24日(土) 和臨技理事会 + 施設長連絡会議

3. 常務理事会報告(別紙参照)

- ① 日臨技報告
- ② 日臨技会長の招聘について
- ③ 支部幹事会報告
- ④ 次年度事業計画案と予算案提出について
- ⑤ 第43回和歌山県医学検査学会 進捗報告
- ⑥ 和臨技経費申請書について
- ⑦ 次年度の勉強会参加費徴収方法について
- ⑧ 新理事候補者
- ⑨ 学術部運営規程
- ⑩ 事務局議案

登記作成マニュアル、次年度スケジュール案、理事会・学術部懇親会

4. 事務局報告

9月26日 和臨技 臨床検査精度管理調査における参考値提供依頼

趣意書の発行について

臨床化学分野

凝固分野

免疫血清分野

10月3日 『第30回近畿臨床工学会』開催に伴う後援名名義

近畿臨床工学会

10月9日 会誌「和臨技」広告原稿募集

和臨技

10月9日 「日本医療マネジメント学会第19回和歌山支部学術集会」
後援名義
第19回和歌山支部学術集会

10月18日 令和6年度全国「検査と健康展」和歌山会場における
ご協力をお願い
賛助会員

10月21日 和臨技災害フォーラム2024講師依頼状
和歌山県

10月21日 学術部第2回血液検査班研修会講師依頼状
和歌山県

10月31日 学術部第3回病理細胞検査班研修会講師依頼状
和歌山県

以上について報告。

・登記簿作成マニュアル案

代表理事の交代有無で作成必要書類や証明書が異なる。

必要書類については、再度司法書士に確認。

作成進捗報告についても追記することで一致。

・理事・学術合同懇親会及び次年度スケジュール案

昨年も実施した、理事・学術合同懇親会について提案。開催することで一致。日時は2025年1月11日（土）。理事会の開始時間を14時からとして、班長班員会議・精度管理委員会も準備。

横地会長招聘についても調整が必要。改めてスケジュール表へ記載する。

5. 学術部報告

報告事項無し。

6. 経理部報告

丸澤経理部長より報告

別紙理事交通費調査資料を参照。

基本この資料に基づき、交通費支払いを行うことで一致。

7. 各種委員会報告

① 公益事業活動

橋本理事より令和6年度検査と健康展について進捗報告

・別紙ポスター内容について確認。指摘事項なし。

・開催に関連した医療機器借用に関する趣意書発行について

今回、開催日程の都合もあり、申し出頂いたメーカーだけ趣意書発行としたが、今後できればこの対応で願いたい。

→田中会長より、趣意書の発行についてはやはり、公平性を保つために賛助会員対象に一律発送案内が望ましい。

→久保事務局長より、その上で、発送案内を早めに対応して、申し出数に達した場合はお断りする旨も文言記載すれば問題ないとする。

→神藤副会長より、現在の賛助会員申込窓口の登録者が趣意書目的について必ずしも判断、対応できない場合がある（和歌山学会広告募集なども然り）。発行は一律で良いが、個別の声掛けは必要とする。

② 定款・渉外（別紙変更案参照）

神藤副会長より報告

表彰規定内規の変更について

従来の和歌山県からの医療従事功労者賞と保健衛生・薬事衛生・生活衛生労働者に対する知事感謝状が本年度より一本化され「和歌山県保健衛生・薬事衛生・生活衛生功労者表彰」となった。これを受け、別紙の通り変更案について提案あり。審議事項にて審議。

③ 災害対策委員会

秋田理事より報告

災害フォーラムの開催について報告

日時：令和6年12月1日（日）14：00～16：00

場 所：済生会和歌山病院 7F 講堂

テーマ『臨床検査技師は災害医療現場で何ができるか』
～ロジスティックス？救護班？それとも…～

「JIMTEF 災害医療研修を受講して」～わからん略語がいっぱい～

秋田理事

「災害医療の段階に応じた臨床検査と支援」

東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科 臨床検査学専攻
三村 邦裕 先生

④ 精度管理委員会

中尾理事より報告

●R6 年度事業進捗報告

9/30 結果集計、解析が完了し、調査願い発行対象も併せ理事会審議を頂いた。

10/29 現在、施設別報告書ならびに総括統計の JAMTQC 設定、調査願い発行を各部門で準備中。

11/5 に施設別報告書ならびに総括統計公開。対象施設へ調査願いを発行予定。

調査願いは、22 施設（延べ 34 通）に対して発行予定（R5 は 29 施設（延べ 48 通））。発行施設数、発行数減少傾向であり、本年度より輸血班の出題様式をシンプルにしたことに起因すると考えている。

調査願い回収期限は 11/19 とし、この結果をもって各部門報告書作成を開始する予定。

令和6年度(第37回)和歌山県臨床検査技師会 臨床検査精度管理調査 年間予定表		
日程	全体運営	
9/30(月)	結果集計、解析期限	
10/7(月)	結果一覧(評価含む)、調査願い発行一覧作成、報告期限	結果一覧(評価含む)、調査願い受領。統一覧作成開始
10/15(火)		結果一覧(評価含む)、調査願い一覧統合完成一部門へメール連絡
10/16(水)		結果一覧(評価含む)、調査願い一覧を学術部長へ報告。
10/17(木)		結果一覧(評価含む)、調査願い一覧受理。理事会審議連絡を行う
10/17(木)~10/24(木)		結果(評価含む)、調査願い発行理事会審議期間
10/25(木)		審議結果を精度管理委員長に連絡
10/26(木)		審議結果を部門にメール連絡
10/31(木)	施設別報告書、総括統計(JAMTQCシステム)設定期限	
11/5(火)	精度管理調査願い各施設発行+施設別報告書、総括統計JAMTQCシステムUP	
11/19(火)	精度管理調査願い回収期限	
11/22(金)	報告書作成開始	
1/6(月)	報告書提出期限	報告書提出期限、あいさつ文提出期限(会長)
1/6(月)		報告会スライド作成開始
1/14(火)	報告書編集完了	
1/17(金)	報告書査読開始	
1/30(木)	査読締め切り	
2/3(月)	報告書完成	報告書完成。報告書JAMTQCシステムUP。参加証アップロード。和臨技HPへ報告書アップロード依頼。和臨技事務局長へ後援先(和歌山県、和歌山県医師会、和歌山県病院協会)への報告書CDの発送依頼
2/4(火)	JAMTQCシステムアップロード公開	
2/4(火)	和臨技HPへ報告書アップロード公開	
和歌山県医学検査学会前日	精度管理報告会	
精度管理報告会終了以後	認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度更新指定講習A区分参加者登録、参加証発行	

⑤ 会誌編集

小山理事欠席の為、久保より代理報告

- ・ 第 52 巻「会誌和臨技」投稿募集のお知らせ

締め切り R6 年 11 月 29 日 (金)

- ・ 会員学術活動調査のお願い

締め切り R7 年 1 月 10 日 (金)

⑥ ホームページ

山本理事より報告

メーリングリスト代替案について

日臨技メーリングリストの運用について、説明。

和臨技会員全体への発信については、やはり事務局権限が必要。

ただ、現行のメーリングリスト活用実績であれば現在の権限取得者の対応で問題ないとする。

→日臨技メーリングリストへ移行することで決定。

2025 年 3 月で使用期限終了に向けて、会員への周知文を作成して周知する。

⑦ 会報

葛原理事より報告

別紙 No.79 会報について確認。
最終細部の仕上げと、印刷について対応準備中。
土屋印刷に確認中。

⑧ 月例行事予定表

報告事項無し。

8. タスク・シフトシェア指定講習会

森下理事より報告

●第6回目（和歌山市）

- ・開催日 2025年1月19日（日）8：50～16：30
- ・場所 ビッグ愛 12F 会議室
- ・講師 味村俊樹先生
和医大附属病院 山本美子先生・雑賀祐子先生
- ・申し込み期間 2024年10月1日～2025年1月9日
- ・定員 60名
- ・募集範囲 和歌山県および近畿支部の府県
- ・実務委員 前回メンバー

前日、18日（土）17：30～済生会和歌山病院より備品搬出、18：00～ビッグ愛にて準備作業。当日は8：00集合、8：30～受付開始。

※ 現在、参加者募集中 事前申し込み 32名／県内29名、県外3名

受講状況（和臨技会員436名：2024/10/31現在） 日臨技HPより抜粋

確認日	指定講習会 修了者 (和臨技会員)	実技講習会 受講者 (※1)	事前基礎研修 履修済み (※2)	事前基礎研修 受講中 (※2)	基礎研修申請 なし (未受講者)
2022年6月26日 (第1回開催)	8名	54名			
2022年10月30日 (第2回開催)	62名	49名			
2023年4月9日 (第3回開催)	112名	52名			
2023年12月10日 (第4回開催)	166名	60名			
2024年5月19日 (第5回開催)	272名	55名			
2024年9月7日			18名	43名	132名
2024年10月31日	274名		11名	34名	121名
2025年1月19日 (第6回開催)		(32名)			

(※1：県外受講者、受講後退会者、非会員等含む ※2：県内非会員含む)

修了率 62.8%

→田中会長より今回の開催が和歌山県で最終になる可能性があるため、各施設の本年度採用者が申し込めているかの確認を行って頂きたいとの指示

あり。申込者リストならびに本年度新規会員リストなどを確認上、対応とする。

9. 第43回和歌山県医学検査学会

森下実行委員長より報告

- ・演題申し込み 10月31日締め切り。演題数・・・17演題
- ・企業展示、広告 10月31日締め切り、予定しているが申し込み未だの企業あり。
企業展示・・・5社 広告・・・20社
- ・座長の選出 → 大前学術部長へ依頼。

*次期学会開催地区について確認。紀北・市内・紀中・紀南北・紀南南地区の順番について確認する資料を事務局にて作成。(別紙参照)

次回令和7年度(2026年)の開催は紀南北地区で決定。

令和8年度(2027年)市内地区、令和9年度(2028年)紀中地区、令和10年度(2029年)紀北地区の予定。

→開催記録資料については、参加者人数も含めて記録してはどうか、またある程度のリストができるなら学会抄録集に毎時掲載してはどうかとの意見あり。今後検討の予定。

10. その他

事務局より報告

日臨技令和6年度地域ニューリーダー育成研修会について、中尾理事を推薦した旨報告。

研修開催日は令和7年1月18日(土)、19日(日)

時間:1日目9時開始2日目13時終了(予定)

場所:L stay & grow 晴海

審議事項

●表彰規定内規について

医療従事功労者賞と保健衛生・薬事衛生・生活衛生労者に対する知事感謝状が本年度より一本化され「和歌山県保健衛生・薬事衛生・生活衛生功労者表彰」への移行に伴い、内規を変更。

技師会経験年数欄、活動経験欄についても和臨技の文言を追加することで一致。承認された。

●次年度の勉強会会費徴収について

常務理事会での検討内容を説明(余剰金対策、徴収方法の煩雑さ、勉強会費無償に伴う会費の値上げ等)その結果、

➤ 今後勉強会費については徴収することで一致

- ▶ 徴収方法について改めて検証
徴収方法の検証は、具体的に理事担当研修会（例えば都道府県技師会ニューリーダー研修や学術合同研修会）などでクレジット決済やその他電子決済を試験運用して検証することで一致。その上で、方法決定の上、各班へ周知。
- ▶ 次年度に関しては、準備が整っていないため勉強会費無償で対応。しかし、将来的に準備が整い次第徴収。
- ▶ 徴収方法の運用にもよるが、現丸澤経理部長以外に参加費徴収を管理する担当理事を置くか、学術部内に選任担当者を置くなど今後検討することで一致。

●新理事について

今年度新たに5名の理事枠が増員された事を受けて、新年早々に選挙公示があるため、地区理事長を中心に準備を進めて行くことが提案され承認された。

記録作成	令和6年11月10日	氏名	久保 光史	提出	令和6年11月10日
------	------------	----	-------	----	------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可